

高砂市

インターンシップ (職業体験プログラム) ガイド

はじめに

インターンシップ（職業体験プログラム）とは

学生は、卒業後の働く場所を決める際に、多様な職場体験をしたいと考えています。いろいろな企業や業種を体験することができれば、様々な発見があり、将来の職業選択に役に立つ経験になることでしょう。

また受け入れる職場においても、学生に企業の魅力をアピールすることはもちろん、学生を受け入れる担当者の指導力の向上にもつながることが期待できます。

未来を担う世代の育成に、インターンシップ体験をぜひご活用ください。





インターンシップ実施まで

1. 企業は、インターンシップ受入目的、時期、内容を決めます

多くの学生は、8月～9月が大学の夏季休業期間です。

高校生☞（※高校生は、7月～8月です。）

その期間に合わせると学生は参加しやすくなりますので、その時期の実施をお勧めします。

大学・学校により異なりますが、5日間の研修を単位として認める大学もあります。

まずは、受け入れ時期とおおまかな内容を決めます。

受け入れる職場の体制と、学生に研修としてどのような体験をしてもらい、どのような企業の印象を与えたいか、どのような記憶を残してもらいたいかをイメージしながらタイムスケジュールを考えます。

2. 企業は、企業情報とインターンシップ情報を登録します

インターンシップ登録票に、企業情報とインターンシップ情報を入力し、高砂市役所に送付します。

【インターンシップ登録票】

高砂市役所のホームページからダウンロードできます。

<http://www.city.takasago.lg.jp/index.cfm/19,59457,214,html>

【送付先】

メールの場合 tact2110@city.takasago.lg.jp

郵送の場合 〒676-8501 高砂市荒井町千鳥1-1-1
高砂市企画総務部経営企画室



インターンシップ実施まで

3. 学生は、インターンシップ先を探し、大学へ申し込みます

学生は、高砂市のホームページや大学の掲示板等を利用して、インターンシップ企業の情報から、希望のインターンシップ先を選びます。

学生は、希望のインターンシップ先があれば、大学へ申込書を提出します。何か企業へ配慮をお願いしたことがあれば、申込書に書き込みます。

大学は、その学生に関する推薦書を、企業に送付します。

高校生👉（※高校生は先生を通じて企業へ問い合わせ、相談します。）

【申込書】

高砂市のホームページからダウンロードできます。

<http://www.city.takasago.lg.jp/index.cfm/19,59457,214,html>

【推薦書】

高砂市のホームページからダウンロードできます。

<http://www.city.takasago.lg.jp/index.cfm/19,59457,214,html>

4. 学生は、「インターンシップ保険」への加入が必要です。

学生は、職業体験というインターンシップの本来の目的を習得できるよう、インターンシップ実施前にインターンシップ保険に必ず加入するようお願いします。

大学は、学生が不慮の事故やけが、企業での損失を発生させてしてしまった際に対応できるようインターンシップ期間中の傷害保険（学生教育研修災害傷害保険等）、インターンシップ保険に必ず加入しておくようにご指導いただき、加入を確認した学生に対して推薦書を作成してください。

高校生👉（※高校生のインターンシップはインターンシップ保険、覚書、申込書、受入決定書などの手続きが不要な場合がありますので、先生と企業で確認してください。）



インターンシップ実施まで

5. 企業は、大学から推薦書を確認し、受入可否を決定します。

企業は、大学から届いた推薦書類をもとに、必要があれば選考を行ったうえで、学生と直接日程を調整してください。インターンシップの受け入れが決まれば、企業が大学へ受入可否決定通知を送付します。

応募者が想定よりも多かった等により、受入実施が困難であることが判明した場合は、企業が大学へお断りの通知を送付します。

高校生👉（※高校生は先生と企業で確認してください。）

【受入可否決定通知】

高砂市のホームページからダウンロードできます。

<http://www.city.takasago.lg.jp/index.cfm/19,59457,214,html>

6. 企業は、大学へ「覚書」と「誓約書」の様式を送付します。

企業は、インターン実施を決定した学生に関して、大学との「覚書」と、学生の「誓約書」について、様式を提示し、作成を依頼します。

高校生👉（※高校生は先生と企業で確認してください。）

【企業と大学との覚書（例）】

高砂市のホームページからダウンロードできます。

<http://www.city.takasago.lg.jp/index.cfm/19,59457,214,html>

【学生の誓約書（例）】

高砂市のホームページからダウンロードできます。

<http://www.city.takasago.lg.jp/index.cfm/19,59457,214,html>



インターンシップ実施まで

7. 学生は「誓約書」を、大学は「覚書」を作成し、企業へ送付します。

学生は、インターンシップを受け入れするときの基本的な事項を誓約する「誓約書」を作成し、大学を通じて企業に提出します。

大学は、企業と「覚書」を作成し、学生がインターンシップを実施する際の考え方について確認し、大学と企業とがそれぞれ1通ずつ保有するものです。

高校生👉（※高校生は先生と企業で確認してください。）

8. 企業は、大学との「覚書」と学生の「誓約書」を保有します。

企業は、大学から受け取った、学生の「誓約書」と大学との「覚書」を保有します。

大学との「覚書」は、大学と企業とがそれぞれ1通ずつ保有するものです。

高校生👉（※高校生は先生と企業で確認してください。）

9. インターンシップ開始です。

企業は、学生を受け入れる体制を再確認します。

学生は、あらかじめ企業から指示されたとおり、出向きます。



インターンシップ実施例

10. タイムスケジュール例

企業は、トップからのメッセージや、業界の動向説明、職場の雰囲気、社員担当者との交流が、学生にとって貴重な体験になることを考慮し、スケジュールを設定します。一方的な説明にならないよう、学生からの発言機会を設けるようにすると、学生の満足度は高まります。

学生は、あいさつや返事は明確に行い、インターン中に気づいたことがあれば質問するなど、素直に意見を伝えるようにしましょう。また、してみたいことがあれば担当者に事前に相談すると有意義な体験になるでしょう。

初日（例）		
10:00-10:30	あいさつ	トップの思い 創業当時の思い 学生、若い世代に期待すること 業界・企業・事業内容の紹介
10:00-12:00	概要説明	担当者・学生の紹介 日程の確認、説明 学生の目的の確認 事業所・職場案内
13:00-16:00	プログラムの実施	仕事体験、社内見学 会議参加、営業同行
16:00-16:30	振り返り・質疑応答	今日の感想の共有、振り返り 翌日の確認
最終日（例）		
10:00-15:00	プログラムの実施	仕事体験、社内見学 会議参加、営業同行
15:00-16:30	意見交換・質疑応答	懇談会、プログラム全体の感想の共有 意見交換 レポート作成（必要に応じて）



インターンシップ終了後

1 1. 学生は、「インターンシップ体験報告書」を作成し、企業に提出します。

高砂市が例示している「誓約書」では、インターンシップ終了後、学生が受入企業に対して「インターンシップ体験報告書」を提出するように示しています。

高校生👉（※高校生は先生と企業で確認してください。）

学生にとって、インターンシップ体験報告書を作成することにより、インターンシップ・職業体験プログラムを通じて得た発見、予想とは違ったこと等、体験を振り返り、自身のキャリアデザイン構築のお役に立つことができれば幸いです。

受け入れた企業にとって、体験報告書がよりよいインターンシッププログラムを構築するヒントになるだけでなく、よりよい職場になるためのヒントも含まれていると考えます。

【インターンシップ体験報告書（例）】

高砂市のホームページからダウンロードできます。

<http://www.city.takasago.lg.jp/index.cfm/19,59457,214,html>

さいごに

インターンシップ（職業体験プログラム）の機会を提供して下さる高砂市内の企業の皆様と、今後のご自身のキャリアデザインのためにインターンシップ（職業体験プログラム）を体験したいという将来ある学生の皆様が、結びのまち「高砂市」で出会うことをお喜び申し上げ、今後の皆様のご発展とご活躍を心からお祈り申し上げます。

なお、ホームページのアドレスやメールアドレス、各種用語等は、作成時のものであり、変更する可能性がありますことをご了承ください。最新情報は、下記にお問い合わせいただくか、高砂市の公式ホームページ等をご確認ください。



高砂市のマスコットキャラクター「ぼっくりん」

平成30年1月現在

作成

高砂市役所企画総務部経営企画室

〒676-8501 高砂市荒井町千鳥1-1-1

電話（079）443-9007